

吉川の風

東広島市立吉川小学校

令和6年9月24日

No.11 校長 沖 秀治

行ってきました 野外活動

「ん？ バスが来ない…。」 出発予定時刻を過ぎてもバスが来ません。

まさかの「バス会社が日付を間違えてた」事件のため、1時間遅れで学校を出発というハプニングで始まった野外活動。でも、日程に余裕をもって活動を組んでいたのが最終的には帳尻が合い、結果オーライ。(お詫びの印にと、バス会社からリンゴをいただいたので逆にラッキーだったかもしれません(^;))

さて、今年の野外活動のテーマは「**自分から 挑戦 協力**」 子ども達は、様々な場面で「挑戦」「協力」する姿を見せてくれました。

～ 挑戦編 ～

○色鉛筆作り

木の枝にドリルでまっすぐ穴をあけるのは至難の業。あけた穴にクーピーを刺し、先がとがるまで削るのはもっと大変でした。



○バーベキュー用の野菜切り

「縦に切ったらいいよ。」「えーっ、それはないじゃろう。」船頭がたくさんいて野菜を切る子は一苦勞でした。



○井桁(いげた)・トーチ作り

どちらも初めての体験、のこぎりで木を切るのに苦勞していましたが、粘り強く取り組みました。



○OZIP LINE (ジップ ライン)

「僕、高所恐怖症です。」最初は怖がっていた子も、ノリと勢いで無事クリアしました。



～ 協力編 ～

○色鉛筆作りの後の掃除

「使う前よりも美しく」の精神でみんなが掃除をしました。とってもきれいになりました。



過ぎてしまえば、あっという間の2日間でしたが、きっと子ども達の心の中には、たくさんの思い出ができたことと思います。野外活動で見せてくれた「挑戦する姿」「協力する姿」を、これからの学校生活でも見せてくれることを期待しています。

○アースウォーク

五感を使って、指示されたものを探します。「ツルツルしたもの」「ゴツゴツしたもの」等、ペアで協力して探しました。



いつまでも友達でいようね



【発見した友達のよさ】

BBQ で食事係だけでなく食事係以外の人も、みんなのためにお肉や野菜を焼いてくれました。

4年生 新開さん

【一番心に残った出来事】

ZIP LINE で最初は帰りたいくらい怖かったけど最終的に楽しかったことが心に残りました。

5年生 大平君

おじいちゃん おばあちゃん ありがとう

9月20日に敬老会がありました。1・2年生が地域センターを訪問し、お世話になっている地域のおじいちゃん、おばあちゃんに歌（吉川）と踊り（エビカニクス）をプレゼントしました。子ども達の姿を笑顔で見守るおじいちゃん、おばあちゃん。廊下からは保育所の先生方も見ておられ、卒園した子ども達の成長した姿を喜ばれていました。



教室では恥ずかしそうに踊っていた子もノリノリでした(〃)



吉川
私達が生活している
ここが 吉川だ
私達の 足元の
ここが 吉川だ
それ以外の どこにも
吉川があるわけじゃない
今 みんなが
地球のことを考えてる
ここが 吉川だ

吉川
私達の心の故郷
それが吉川だ
人のふれあい 温かさ
それが 吉川だ
それ以外の どこにも
吉川があるわけじゃない
今 みんなが
地球のことを思っている
それが 吉川だ
それが 吉川だ